

平成30年の火災概要

平成30年の火災件数は40件であり、前年と比較すると3件の増加となっている。火災種別では建物火災が27件、その他の火災が9件、車両火災が4件となっている。市町別ごとの出火件数は多賀城市が12件、塩竈市・利府町が11件、松島町が4件、七ヶ浜町が2件となっている。

火災によって亡くなった方は2人となっている。負傷者は9人で、その内訳は塩竈市が6人、利府町が2人、多賀城市が1人となっている。

また、損害額も前年と比較すると増加している。

火災出火件数

出火件数は40件（37件）で、
おおよそ9.1日に1件発生して
いる。

（ ）は前年の件数等

			市町別火災発生・死者・負傷者状況			
			発生状況		死者	負傷者
建物火災	27件	(20件)	塩竈市	11件 (13件)	0人 (2人)	6人 (1人)
林野火災	0件	(3件)	多賀城市	12件 (10件)	1人 (0人)	1人 (2人)
車両火災	4件	(2件)	松島町	4件 (6件)	0人 (0人)	0人 (1人)
船舶火災	0件	(0件)	七ヶ浜町	2件 (5件)	0人 (0人)	0人 (0人)
その他火災	9件	(12件)	利府町	11件 (3件)	1人 (0人)	2人 (0人)

月別火災状況

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
件数	8件	5件	5件	1件	2件	3件	3件	2件	2件	1件	3件	5件

主な火災原因

第1位	放火・放火の疑い	12件	(3件・第2位)
第2位	電気関係	7件	(3件・第2位)
第3位	こんろ	3件	(3件・第2位)
第4位	ストーブ	2件	(1件・第5位)
第5位	たばこ	1件	(6件・第1位)

損害額

損害額は72,445千円で、前年に比べ39,929千円の増加となった。

火災1件あたりの損害額は、約1,811千円となった。

初期消火・早期発見状況

初期消火は出火件数40件のうち23件（58%）で実施され、このうち11件（48%）が成功している。また、建物火災は27件発生しており、そのうち17件（63%）で実施され、このうち8件（47%）が初期消火に成功している。

また、住宅用火災警報器により火災を早期発見した奏功事例が2件あり、焼損程度「部分焼」が1件、火災に至らなかった事例が1件であった。